

# 令和2年度 倫 理 (50分)

## 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
- 2 この問題冊子は27ページである。  
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- 3 試験開始の合図前に、監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に以下の内容をそれぞれ正しく記入し、マークすること。
  - ・①氏名欄  
氏名を記入すること。
  - ・②受験番号、③生年月日、④受験地欄  
受験番号、生年月日を記入し、さらにマーク欄に受験番号(数字)、生年月日(年号・数字)、受験地をマークすること。
- 4 受験番号、生年月日、受験地が正しくマークされていない場合は、採点できないことがある。
- 5 解答は、解答用紙の解答欄にマークすること。例えば、

10
----

と表示のある解答番号に対して②と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の②にマークすること。

(例)

解答番号	解 答 欄			
10	①	②	③	④

- 6 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
- 7 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってよい。

注意事項は裏表紙に続きます。この問題冊子を裏返して必ず読むこと。

ただし、問題冊子を開かないこと。

## 倫 理

( 解答番号  ~  )

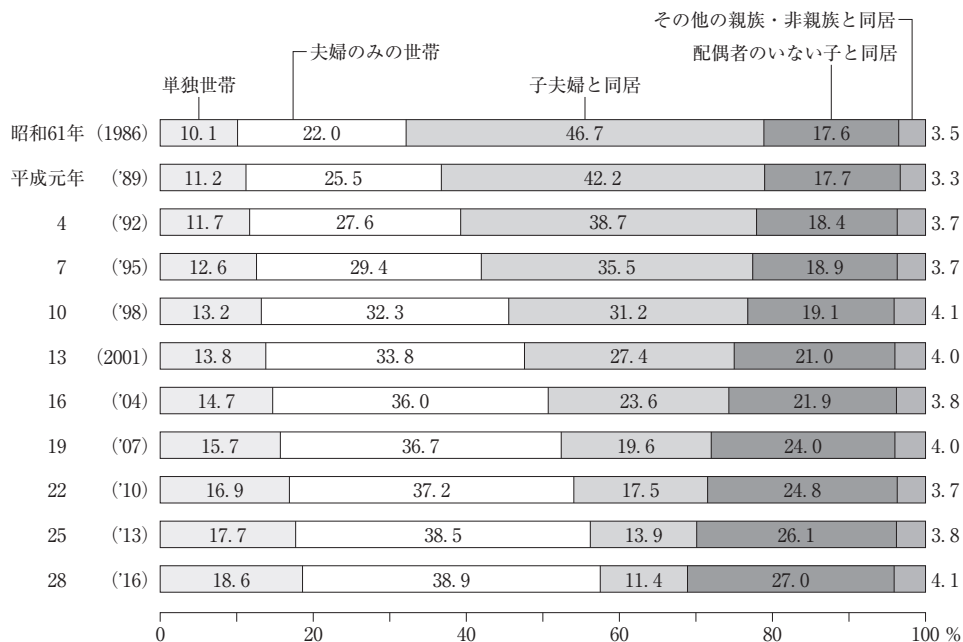
## 【共通問題】

1 次の会話文は、大学2年生のはるかさんが授業で出された課題に関する資料を図書館で探している際、後輩のゆうきさんから声をかけられた時のものである。これを読んで、問1～問2に答えよ。

ゆうき：はるかさん、何を調べているんですか？

はるか：今日は地域福祉の授業で出された課題について調べているんです。実はこの前、祖父の通院の付き添いで久しぶりに病院へ行った時、老夫婦で来ている人たちが多いな、と思ったんです。それから、あの人たちは自家用車で来ているのだろうか、病院内を検査や診察で歩き回るのが大変そう、などと考えてしまい、それで今、家族構成の推移を調査したこの〈資料〉をみていたんです。

## 〈資料〉 65歳以上の人の家族構成の推移



(厚生労働省 平成30年 国民生活基礎調査(平成28年)の結果から グラフで見る世帯の状況 [www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/20-21-h28.pdf](http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/20-21-h28.pdf) により作成)

ゆうき：高齢者同士での通院ですか。確かに大変そうですね。それで、はるかさんはこの〈資料〉をみてどう思われたのですか？

はるか：この〈資料〉を見ながら、高齢者の世帯では  ，という視点で課題をまとめようかと考えていたところなんです。

ゆうき：ところで、はるかさんは大学卒業後の就職はどうするんですか？いろいろ考えたり悩んだりするところだと思うのですが。<sup>(a)</sup>

はるか：私は、高齢者が安心して生活できる地域づくりにかかわるような仕事に就きたいと考えていて、だから病院の様子が気になりました。高齢者の生活って、未来の私たちの生活でしょう。それに、親のことを考えると、私たち若い世代が安心して仕事や子育てをしていくうえで、高齢者の安全・安心はとても大切だと思うんです。まだ具体的な職業ははっきりしていないし悩んでいるところなんです。病院や福祉施設とか市役所など、いろいろな職場を体験してみようと考えています。ゆうきさんはどうするんですか？

ゆうき：私は大学で経営学を学んでいて、そろそろ就職についても考え始めなければいけないと思うんですが、実は何をしたいかとか、地元就職するかそれとも都会に出るかなど、正直悩んでいるところなんです。周りの友人の話の聞くとちょっと<sup>あせ</sup>焦ってしまいます。でも、はるかさんと同じように、今学んでいることを生かしていろいろなことに挑戦してみたいと考えています。

問 1 会話文中の  に当てはまる、〈資料〉から読み取った内容と今後の予想として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① すでに半分以上の世帯が単独または夫婦のみの世帯になっており、この割合はこれからも上昇していくことが予想される
- ② 子どもと同居の割合が上昇しているため、これからはすべての世帯で子どもが親の通院や介護をするようになることが予想される
- ③ 子夫婦と同居している世帯はすでに2割を下回っており、子夫婦が親と別居しながら親の通院や介護を考えていく傾向は今後も変わらないことが予想される
- ④ 単独世帯の割合が上昇しているため、この人たちの通院や介護への対応は大きな課題になることが予想される

問 2 下線部<sup>(a)</sup>いろいろ考えたり悩んだりする以降の会話文の内容に関連して、次の文章ア～エのうちで、青年期の特徴を正しく説明している文章の組合せとしてもっとも適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

ア はるかさんのように、青年期には、職業選択などを通して親からの経済的な自立が目指される。ある思想家は、子どもが経済的に親から自立することを自覚し始めることを「第二の誕生」と述べた。

イ はるかさんにみられるように、青年期には自分の興味・関心や適性を考えながら自分らしい進路をみつけていくことが求められる。このことに関連してある心理学者は、青年期の発達課題として「アイデンティティ(自我同一性)の確立」があると述べた。

ウ ゆうきさんが悩んでいるように、将来を考えいろいろなことに挑戦しようとするなか、青年期には大人としての責任を果たすことが猶予<sup>ゆうよ</sup>されている。ある心理学者はこのことを「モラトリアム」と表現した。

エ ゆうきさんにみられるように、青年期は成長するなかでいろいろな悩みを抱えるようになる。ある心理学者は、悩むことを放棄<sup>ほうき</sup>しいつまでも青年期に<sup>とど</sup>留まろうとする「マージナル=マン(境界人)」に<sup>おちい</sup>陥らないよう警告した。

① アとウ

② アとエ

③ イとウ

④ イとエ



## 【共通問題】

2 次の文章を読んで、問1～問6に答えよ。

古代の思想家たちの真理と正義の考えについてまとめてみよう。ソクラテスは、「人間に関する事柄には真理は存在しない。力のある者が支配して正義を作る」と主張するソフィストたちと対決した。しかし、すべての人間に当てはまる真理は必ずあるというソクラテスの訴えは実ることなく、<sup>(a)</sup>かえって民衆の反感を買い、死刑を宣告された。ソクラテスの弟子であった **A** は、誰よりも善のアイデアを見ることができる人、すなわち哲学者による国家経営を提唱し、この哲人政治のもとで国家の正義が実現されると主張した。アリストテレスは、財産や名誉などの配分にかかわる公平の問題を部分的正義と呼んで、国家における法の秩序である全体的正義と区分した。

孔子は法と刑罰による支配を批判し、君主の徳による統治こそが天下に平安をもたらすと教えた。孟子も、後者を王道と呼んで<sup>さんび</sup>賛美し、力による支配である<sup>は いまし</sup>霸道を戒めた。しかしまた、悪政の王は天から見放されて、他の一族の有徳者が新たな王朝を建てるという考えをも示す<sup>(b)</sup>ことで、<sup>げこくじょう</sup>下剋上<sup>こざか</sup>の世に儒教を適合させた。他方、老子は狭くて<sup>じんい</sup>小賢しい人知や人為を捨てたところに宇宙の原理、世界の本質としての「道」があると教えた。あるがままの「道」に逆らわずに生きる無為自然によって、人々がもつ本来の人間性が開花するとした。老子の思想を継承した荘子は、人の小さな知で区分される生と死、<sup>しゅう</sup>美と醜、<sup>せん</sup>優と劣、貴と賤などは皆すべて同じ一つのものであって、両者は等しいと主張した。

仏教では、いかなるものも互いに依存しあって成立しているのであって、それだけが切り離されて成立しているのではないという真理を、**B**の法という。それなのに人々は自分の力だけで生きていてと考えて、自分にしがみつくと。仏教はそうした自分への執着、我執を減らす道を説いている。ここでの「法」(ダルマ)は宇宙の真理であって、国家が定める法ではない。ゴータマ・シッタッタは、正しいことをなせと教えた。<sup>(c)</sup>しかしそれは、法律や社会制度上の正義を訴えたものではなかった。

イエスの時代、神から与えられた<sup>げんみつ</sup>律法を厳密に守ることが社会の正義と考える人々は律法主義者と呼ばれた。貧しいがゆえに律法を守りきれない人々を非難する律法主義者に対して、イエスは「人を生かすために律法が定められたのであって、律法のために人があるのではない」と主張した。イエスは<sup>(d)</sup>形式的な律法主義を内面の問題に置き換えたということができる。

ムハンマドが受け取った啓示を記した『クルアーン』のなかでは、すべての人間は平等であるという思想や、病人や貧者をいたわり、進んで自己犠牲を行え、などの正しい生き方について慈悲深き神が語りかけている。『クルアーン』は、イスラームにおいて生活を律するうえでもっとも重要な根拠となっている。

哲学にせよ宗教にせよ、真理と正義の間に直接的な関連を説いた思想家がいた。<sup>(e)</sup>他方、国家の法や社会的な正義からは距離を置いて真理を考えた思想家もいた。力が正義、自分の国の繁栄が最優先という世界的な風潮のなかで、真理と正義の関係をもう一度考えてみてはどうだろうか。

問 1 文章中の **A** , **B** に当てはまる人名, 語の組合せとしてもっとも適切なものを, 次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **3** 。

- ① A ピタゴラス      B 慈 悲
- ② A ピタゴラス      B 縁 起
- ③ A プラトン        B 慈 悲
- ④ A プラトン        B 縁 起

問 2 下線部<sup>(a)</sup>すべての人間に当てはまる真理は必ずあるに関連して, ソクラテスの主張を説明した記述としてもっとも適切なものを, 次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **4** 。

- ① 地位や財産をできるだけ多く自分のものにするにばかり配慮する生き方ではなく, 自分の魂をできるだけよいものにするために思慮や真実に配慮する生き方をしようと訴えた。
- ② 別れの悲しみから生じる挫折や絶望<sup>どせつ</sup>に負けてはいけない。この世界に存在するものはすべて, 永遠に形を保つことはできないということ, 命には限りがあるという真理を受け入れよと説いた。
- ③ 人間の本性は利己的である。したがって, 君主が刑罰をともなった厳格な法を定め, かつ臣下<sup>ため</sup>を試し, 操縦する術を習得することによって信賞必罰<sup>しんしょうひつばつ</sup>の統治を行うべきだと説いた。
- ④ 自分をあざむかず他者を思いやる心が重要である。自己を修養することで一族を繁栄させ, それを通じて国家や天下に平安をもたらすことができると訴えた。

問 3 下線部<sup>(b)</sup>悪政の王は天から見放されて, 他の一族の有徳者が新たな王朝を建てるについて, この考えを表す語としてもっとも適切なものを, 次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は **5** 。

- ① 諸法無我      ② 易姓革命      ③ 知行合一      ④ 小国寡民

問 4 下線部<sup>(c)</sup>ゴータマ・シッタッタは, 正しいことをなせと教えたについて, その教えを説明した記述としてもっとも適切なものを, 次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **6** 。

- ① 人々が友愛を保持している社会においては正義を声高に唱える必要はないが, 正義が行われている社会においてもなお, 人々には友愛が必要であることを理解しなさい。
- ② 神や預言者, 天使を信じることなどからなる六信に加えて, 1日5回の礼拝や聖地への巡礼, 貧者への喜捨, 礼拝に際しての信仰告白などの五行を実践しなさい。
- ③ 近親者だけに親切にするだけではなく他人にも親切にすることで, 差別のない愛の力が社会を良くしていく。強国が弱小国を侵略することを絶対に許してはいけない。
- ④ 極端を避けて, 真理を見極める正見, 正しい見解をいまく正思, うそをつかず悪口をいわないことを意味する正語などからなる八正道を実践しなさい。

問 5 下線部<sup>(d)</sup>形式的な律法主義を内面の問題に置き換えたについて、イエスの考えや態度を説明した文として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 7。

- ① イエスは、自分は律法や預言者を廃するために来たのではなく、それを成就するために来たと言った。
- ② イエスは、裁きの神と見なして神を怖れるのではなく、天の父と見なして神を愛せよと教えた。
- ③ イエスは、教会による免罪符販売を批判して、いかなる行いも戒めも人を義としないと宣言した。
- ④ イエスは、律法主義者たちが形式的に律法を守ることを重視する態度を、偽善と呼んで批判した。

問 6 下線部<sup>(e)</sup>真理と正義の間に直接的な関連を説いた思想家に関連して、次の(ア)～(エ)は、ある生徒が作成した学習のまとめカードである。このうちアリストテレスとムハンマドを表しているカードの組合せとしてもっとも適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 8。

<p>(ア)</p> <p>この人物は、アゴラ(広場)で青年たちを相手に真理を追究するための問答を行った。真理について私にはまだよくわからないことがあるという自覚が、知を愛すること(哲学)の動機であった。</p>	<p>(イ)</p> <p>この人物は、学園アカデメイアに学び、その後自分の学校リュケイオンを設立した。現実の事物を形相と質料の二面から考察した。自然学や政治学に及ぶ著作から、後世には「万学の祖」と呼ばれた。</p>
<p>(ウ)</p> <p>裕福なユダヤの家庭に生まれたこの人物は、若い頃はキリスト教徒を迫害していた。ダマスカスへの途上で「なぜ私を迫害するのか」というイエスの声を聞いたことを契機として回心した。</p>	<p>(エ)</p> <p>この人物は、40歳頃からメッカ郊外のヒラー山中の洞窟で瞑想をするようになった。ある日、突然現れた天使から神の言葉を託されて、自分は神が選んだ最後の預言者であるという自覚をえた。</p>

- ① アリストテレス(イ)      ムハンマド(ウ)
- ② アリストテレス(イ)      ムハンマド(エ)
- ③ アリストテレス(ア)      ムハンマド(エ)
- ④ アリストテレス(ア)      ムハンマド(ウ)





## 【共通問題】

3 次の文章「日本人の信仰をめぐる文」を読んで、問1～問5に答えよ。

長崎県の外海<sup>そとめ</sup>地域の教会や集落は、キリスト教禁教による宣教師不在のなか、神道や仏教などの宗教と併存、習合しつつ、<sup>(a)</sup>一般社会と関わりながらみずからの信仰を続けた「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」として世界遺産に登録されている。海を望む高台にある教会堂を訪ねたとき、<sup>きょうかいもり</sup>教会守がかつて炭鉱のある離島の教会で洗礼を受けた話をしてくれた。彼は帰り際、「あなたもいつか洗礼を受けることを祈っています」と私に声をかけた。そのとき、「賭けなければならない。君はもう船に乗り込んでいるのだから」という「パスカルの賭け」が思い起こされた。これは神の存在の有無をめぐる、この世の生を「来世」のために賭けるという信仰のあり方であった。ここからキリスト教と出会ったことで鮮明になった日本人の信仰とはどのようなものか、考えてみようと思う。

16世紀に来日したザビエルら<sup>(b)</sup>キリスト教の宣教師たちは、当初、仏教の用語を用いて日本人に教えを広める書物を作成し布教した。彼らは宇宙の創造主であるキリスト教の神を意味する「デウス」を日本人に理解させることが最重要と考え、当初、それを真言宗の「大日如来」を略し「大日」と訳した。ところが、のちに「大日」は宇宙の真実の姿を現した根本の仏であると判明したので、この誤訳を避けるために、「デウス」をそのまま用いることにした。またその後の布教書でも「<sup>こしょう</sup>後生のたすかり」の場として、「来世」が強調された。この信仰のあり方は「パスカルの賭け」を思い起こさせる。当時の日本には、死後の救済の場として、阿弥陀仏の西方浄土への往生が説かれた浄土信仰があり、この教えは受容されやすかった。一方、日本人の信仰には「<sup>げんぜあんのん</sup>現世安穩」というこの世での利益への期待も存在し、それに応えて、信仰によってこの世での幸福ももたらされることが布教書でも示されていた。ところが教えのなかにある永久に救われることのない地獄の存在に対する疑問があった。日本の浄土教の教えでは、<sup>(c)</sup>悪人でも阿弥陀仏の慈悲によって救われると主張されてきた。これに対して、キリスト教の神を知らずに亡くなった親たちが地獄に堕ちて罰が永遠に続くという教えは、古代より **9** 崇拝が根強い日本では、無慈悲に思われた。宣教師たちもこの回答には悩んだようだ。

ここでこの時代に活躍した元禅僧で、キリシタンとなったのち棄教した<sup>ふかんさい</sup>不干斎ハビアンにふれておきたい。彼はキリスト教の優越を『<sup>みょうていもんどう</sup>妙貞問答』で論じ、神道、**10**、仏教が、究極には無の思想であり、キリスト教だけが、創造主による来世の救いがあると説いている。また彼は朱子学を積極的に取り入れ、幕藩体制を支える学問としての **10** の基礎を固めた林羅山とも論争している。

明治になって信教の自由が認められ、プロテスタントを中心とするキリスト教は、文明を支える啓蒙思想の一つとして、多くの若い知識人に受け入れられた。武士道の影響を受けて育った武家出身者のなかには日本の伝統思想の上に、西洋文明の根底にある<sup>(d)</sup>キリスト教の信仰を深めれば、わが国を進歩発展させて救う力をもつと考える思想家も現れた。

キリスト教は伝来以来、神仏を中心とする日本の宗教構造からは異端視される位置に立ってきたように見えるが、その位置づけを明らかにすることで、日本人の信仰のあり方が照らし出されてくるのではないかと考えられる。

問 1 文章中の  ,  に当てはまるものとしてもっとも適切なものを、次のそれぞれの①～④のうちから一つずつ選べ。解答番号は  ～  。

- |                                 |      |      |      |      |
|---------------------------------|------|------|------|------|
| <input type="text" value="9"/>  | ① 祖先 | ② 理性 | ③ 山岳 | ④ 自然 |
| <input type="text" value="10"/> | ① 道教 | ② 儒教 | ③ 密教 | ④ 新教 |

問 2 下線部<sup>(a)</sup>神道や仏教などの宗教と併存、習合しつつに関連して、この地域においては、禁教時代に潜伏キリシタンの信仰が、神道や仏教などと併存、習合、伝承されてきた。この具体例として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① この集落の潜伏キリシタンは、近くの A 寺にも所属せず、その仏事にも一切関わらず、床の間にある戸棚にキリシタンの聖画を隠して秘かに祈り、キリシタンの信仰のみを守り抜いてきた。
- ② この集落全体の守り神を<sup>まつ</sup>祀る B 神社は、代々、村の長が神主を務めてきた。潜伏キリシタンは、表向きはこの神社の信者となって神道への信仰を装いながら、みずからの信仰を秘かに続けてきた。
- ③ この集落の C 神社は、古来の自然信仰にもとづく「山の神」を祀った神社であったが、潜伏キリシタンは、集落にある身近なこの神社にみずからの信仰対象を重ねて信仰してきた。
- ④ この集落の D 神社には、仏前に供える線香が置かれている。禁教時代に秘かに活動した外国人宣教師の墓の上に建てられたもので、潜伏キリシタンの聖地として祈りの場所となっている。

問 3 下線部キリスト教の宣教師たちに関連して、18世紀初頭、禁教下最後の来日宣教師シドッチを尋問した新井白石は『西洋紀聞』を著わし、彼の説くキリスト教に対しては、儒教の優越を説く一方、彼の天文・地理などの知識・技術に関しては、これを高く評価している。この新井白石の思想を説明した文としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① ものに動じないように感情を抑えるキリスト教を偽りの教えであると批判し、悲しむべきことを悲しみ、喜ぶべきことを喜ぶ人が「もののあはれ」を知る人であると説いた。
- ② 西洋に学ぶべきものは知識・技術のみであるとする一方、キリスト教などの精神的なものには学ぶべきものはないとし、幕末の「東洋道徳、西洋芸術」という概念の先駆けを説いた。
- ③ キリスト教の天国は、自然の営みである「天道」と、それを利用する「人道」とが合わさって成立し、人々はそこで節度ある生活をし、生じたものを他者に譲る場であると説いた。
- ④ キリスト教が説く理想社会とは、すべての人間が耕す「万人直耕の自然世」であり、みずから耕さずに農民の耕作したものをむさぼる武士階級は非難されるべきであると説いた。

問 4 下線部悪人でも阿弥陀仏の慈悲によって救われるに関連して、この考えをさらに深め、自分の力では救われないと自覚した悪人こそが、阿弥陀仏の慈悲による救いの対象であると説いた親鸞の教えを説明した記述としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① ひたすら坐禅にうちこむ修行によって、身も心も一切の執着から解き放たれ、煩惱にとらわれていた自己が束縛を離れ、脱け落ちる。そのとき、世界は悟りの世界として眼前にあらわれ、修行者は自己を、その悟りの世界の内に見いだすことになる。
- ② この仏は宇宙の本体であり、真理そのものであるから、この世界の万物、現象はこの仏のあらわれである。人間も修行によりこの仏と一体になり、死後ではなくこの世において、この身のままで成仏することができるかと説いた。
- ③ どんなに修行しても煩惱から逃れられない人々こそ、この仏の誓願が救いの対象とした人々であり、また煩惱を捨てきれないと自覚した人こそ、この仏の救いの力にゆだねる心があるため、救いの条件にふさわしいと説いた。
- ④ 『法華経』こそが、仏の最高の教えを説いたものであるという信念に立ち、「南無妙法蓮華経」という題目を唱える唱題こそが救いにいたる道であり、来世の浄土ではなく、この世を仏国土とし、現に生きている人々を救うことを目指した。

問 5 下線部<sup>(d)</sup>キリスト教の信仰を深めれば、わが国を進歩発展させて救う力をもつと考える思想家に関連して、日本の伝統思想の上に、キリスト教の信仰を深めた内村鑑三の思想としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 14。

- ① キリスト教信仰における祈りの体験をもとに、「主客未分の状態」が真実在であると考えた。
- ② キリスト教の神が与えた恩賜的<sup>おんし</sup>民権を日本人が恢復的<sup>かいふく</sup>民権に育てていくべきであると説いた。
- ③ 「則天去私」というキリスト教的な心境を育むことが、日本人の生き方の理想であると説いた。
- ④ 「武士道の上に接木<sup>つぎき</sup>されたるキリスト教」こそが、日本を救うものであると考えた。

## 【共通問題】

- 4 次の文章は生徒がまとめた「所有権について」のレポートである。これを読んで、問1～問6に答えよ。

「おまえのものはおれのもの、おれのものもおれのもの」

これはマンガ『ドラえもん』に登場するジャイアンこと剛田武<sup>こうだ たけし</sup>のセリフです。私はこのセリフをみた時に憤<sup>いきどお</sup>りを感じました。みなさんもそうではないでしょうか。私はなぜそのように感じるのか興味をもち、所有権や財産について調べてみることにしました。

社会契約説を唱えたロックは、人間の「生命・自由・財産」に対する所有の権利を、個人が生まれながらにして持つ自然権であるとしています。自分の身体を自由に用いる労働<sup>(a)</sup>によってうみ出された成果物は、誰もが等しく、自分だけのものとみなすことができるというのです。そこで、「A」という主張は、自由で平等な人間にとってかけがえのない権利であり、ジャイアンの言葉のように「B」と主張することは、個人の権利を不当に侵害することになるのです。これが、私たちがジャイアンのセリフに感じる憤りの根拠だと思えます。ロックはまた、この考え方にもとづいて、所有権を確実に保全するために、人々は契約を結んで国家を形成すると唱えています。それは、自由と平等のもとで経済活動を営む近代社会の基本的な枠組みとなりました。

しかし、私的所有を絶対的なものとみなす考えは、歴史のなかで批判されてもきました。例えば、ルネサンスの時代に活躍したトマス・モアは、人間よりもお金や富を尊重する当時の世相を批判して、『ユートピア』という著作のなかで貨幣や私有財産のない社会を理想郷として描いています。また、フランス革命に影響を与えたルソーは、その著作『15』のなかで、土地の私的所有にはじまる私有財産制によって人々の間に不平等が生まれ、支配と服従の関係にもとづく不平等社会が作り出されたと主張しました。

さらに19世紀に入ると、工場や機械などの生産手段の私的所有を前提とした資本主義が発展するなかで、産業革命によってうみ出された大量の賃金労働者が、過酷な労働条件で働かされるという社会問題が起きました。ヘーゲル哲学の影響を受けたマルクスは、労働が本来もたらすいきがいや喜びを労働者が取り戻すためには、資本主義体制そのものを変革しなければならないとして、私有財産制を廃止し生産手段を社会全体で管理する社会主義を唱えました。それは生産手段や労働の成果物を「私のもの」とすることを止めて、成員すべての生活をみたまよう「分かち合うもの」とする考え方です。マルクスの思想は、世界の歴史に大きな影響を与え、20世紀に入ると社会主義を目指す国家があいついで誕生しましたが、国家の内部にさまざまな問題が発生し、現在それらの国々の多くは市場経済に移行しています。

現代では、多くの国々が資本主義のもとで経済活動を営んでいますが、所有権や財産のあり方についてはさまざまな議論があります。経済的に豊かとされる先進国のなかにも、貧困や社会的<sup>(d)</sup>不平等が存在します。また世界全体をみれば、生命にかかわるような劣悪な生活を強いられてい

る人々も少なくありません。私たちは地球という限られた環境のなかで生きているので、その観点からもジャイアンのように自分の利益しか考えない **16** は適切ではないと思います。将来世代も含めてみんなが納得できる所有のあり方について、今後も考え続けていかなければいけないと感じました。

問 1 文章中の **15** , **16** に当てはまるものとしてもっとも適切なものを、次のそれぞれの①～④のうちから一つずつ選べ。解答番号は **15** ～ **16** 。

- |           |            |          |
|-----------|------------|----------|
| <b>15</b> | ① 人間不平等起源論 | ② 純粹理性批判 |
|           | ③ 方法序説     | ④ 諸国民の富  |
| <b>16</b> | ① ストイシズム   | ② アニミズム  |
|           | ③ エゴイズム    | ④ ペシミズム  |

問 2 文章中の **A** と **B** に当てはまるものの組合せとしてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **17** 。

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| ① A あなたのものは私のもの | B おれのものもおれのもの  |
| ② A 私のものは私のもの   | B おれのものもおれのもの  |
| ③ A あなたのものは私のもの | B おまえのものはおれのもの |
| ④ A 私のものは私のもの   | B おまえのものはおれのもの |

問 3 下線部<sup>(a)</sup>労働に関連して、宗教改革を指導したルターの職業観を説明したものとしてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **18** 。

- ① 各人が利己心にもとづいて職業に励むことで、見えざる手によって社会はよりよくなると唱えた。
- ② あらゆる職業はアダムが神に<sup>そむ</sup>背いた罪に由来するとし、労働に道徳的価値はないと唱えた。
- ③ 神に<sup>つか</sup>仕える職業以外はすべて<sup>いや</sup>賤しい活動であるとみなし、日々の仕事のむなしさを唱えた。
- ④ 職業を神が与えた使命とみなし、どのような職業も神聖なものであり<sup>きせん</sup>貴賤はないと唱えた。

問 4 下線部<sup>(b)</sup>ヘーゲル哲学について、その説明としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 歴史を根本で支配しているものは自由を本質とする絶対精神であり、人間の活動を通して、自由の実現を目指している。それゆえ「世界史は自由の意識の進歩」である。
- ② 人間は生まれつき自己保存の欲望があり、人々はその欲望を自由に追求する権利がある。それゆえ自然状態はたがいに争いあう、「万人の万人に対する闘争」の状態となる。
- ③ 人間はほかの動物と同じように自然の法則に支配されているが、理性をもっているので自然の法則からのがれ「内なる道徳法則」に従うことができる。それゆえ意志の自律が自由である。
- ④ 歴史は意味も目的もなく繰り返される永劫回帰にすぎない。そのような世界の一切を肯定し、それを愛することのできる強者が「超人」である。

問 5 下線部<sup>(c)</sup>生産手段や労働の成果物を「私のもの」とすることを止めて、成員すべての生活をみたとすよう「分かち合うもの」とする考え方について、それを実現する労働と富の配分の間係をあらわすマルクスの主張としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 。

- ① 能力に応じてはたらき、地位に応じて受けとる
- ② 能力に応じてはたらき、家柄に応じて受けとる
- ③ 能力に応じてはたらき、必要に応じて受けとる
- ④ 能力に応じてはたらき、名誉に応じて受けとる

問 6 下線部<sup>(d)</sup>貧困や社会的不平等について、「公正としての正義」を唱えたロールズの思想を説明した記述としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 。

- ① 少数者がより多くの幸福を得ることは不正である。すべての人を等しくあつかい、できる限り多くの人々に、できる限り多くの快樂を与える行為がよい行為である。
- ② 個人は、自分の所有物の処分に関する絶対的な権限をもっている。それゆえ、国家による強制的な徴税はその権限を侵すことになるので、認めることはできない。
- ③ 所得や資産の平等だけでは人間の多様性に対応できていない。各人のハンディキャップを是正し、自己実現のための選択肢を保障することが真の平等である。
- ④ 自由は各人に平等に配分されなければならない。また公正に競争した結果として生じる不平等は、もっとも不遇な人々の生活を改善するものでなければならない。





【選択問題】( 5 ～ 7 までの3題から2題を選び解答する)

5 「倫理」の授業での生徒の発表を読んで、問1～問2に答えよ。

私は地球環境問題の海洋汚染について調べました。私の家の近くにある海岸の砂浜には、流木や海藻<sup>かいそう</sup>以外にペットボトルやポリ袋などのごみが漂着しています。こうしたごみが原因で海の動物がけがをしたり死んだりするというニュースを見て、海のごみについてレポートにまとめました。

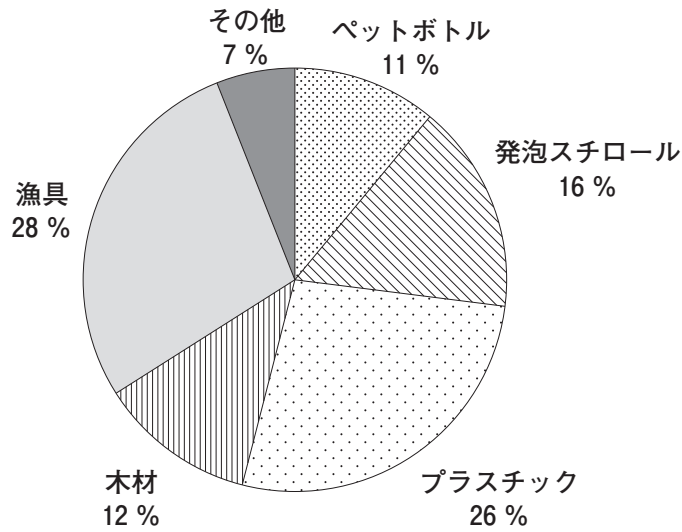
海洋汚染とは、生物に有害なごみが人間によって直接海へ持ち込まれたり、河川や下水などから海へ流れ込んだりすることです。船の事故で石油が流れ出すという一時的なものと、工場や家庭からの排水、河川や大気から農薬などの化学物質が流れ込むといった慢性的なものがあります。その中で、近年はペットボトルやレジ袋などのプラスチックのごみが問題になっています。〈資料A〉・〈資料B〉は、全国10地点で漂着したごみを環境省が調べたものです。ごみは、発泡スチロール、ペットボトル、キャップ、食品トレー、タバコのフィルター、植木鉢、洗剤の容器、お菓子の包装、荷造り用バンドなど多種にわたります。これらから漂着したごみの特徴がわか<sup>(a)</sup>ります。

プラスチックは軽くて加工がしやすいので、私たちは気軽に使ってしまいます。しかし、海に流れたプラスチックは自然に分解されずに、長い年月をかけて太陽光による熱や紫外線で劣化したり、波の力や砂浜などでこすれたりして小さくなっていきます。直径5ミリメートル以下のはマイクロプラスチックと呼ばれ、それに付着する残留性有機汚染物質が食物連鎖に取り込まれ、生態系に及ぼす影響が心配されています。そこで、最近ではプラスチックごみを減らす国際的な取り組みが始まり、日本でも代替品の開発や海岸の清掃活動などさまざまな工夫がされています。私はその例を身の回りから撮影し、プリントにしました。この写真をてがかりに、海洋汚染がこれ以上深刻になる前に私たちができることを考えましょう。<sup>(b)</sup>

問1 下線部これらから漂着したごみの特徴がわか<sup>(a)</sup>りますについて、次のページの〈資料A〉・〈資料B〉から読み取った内容としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

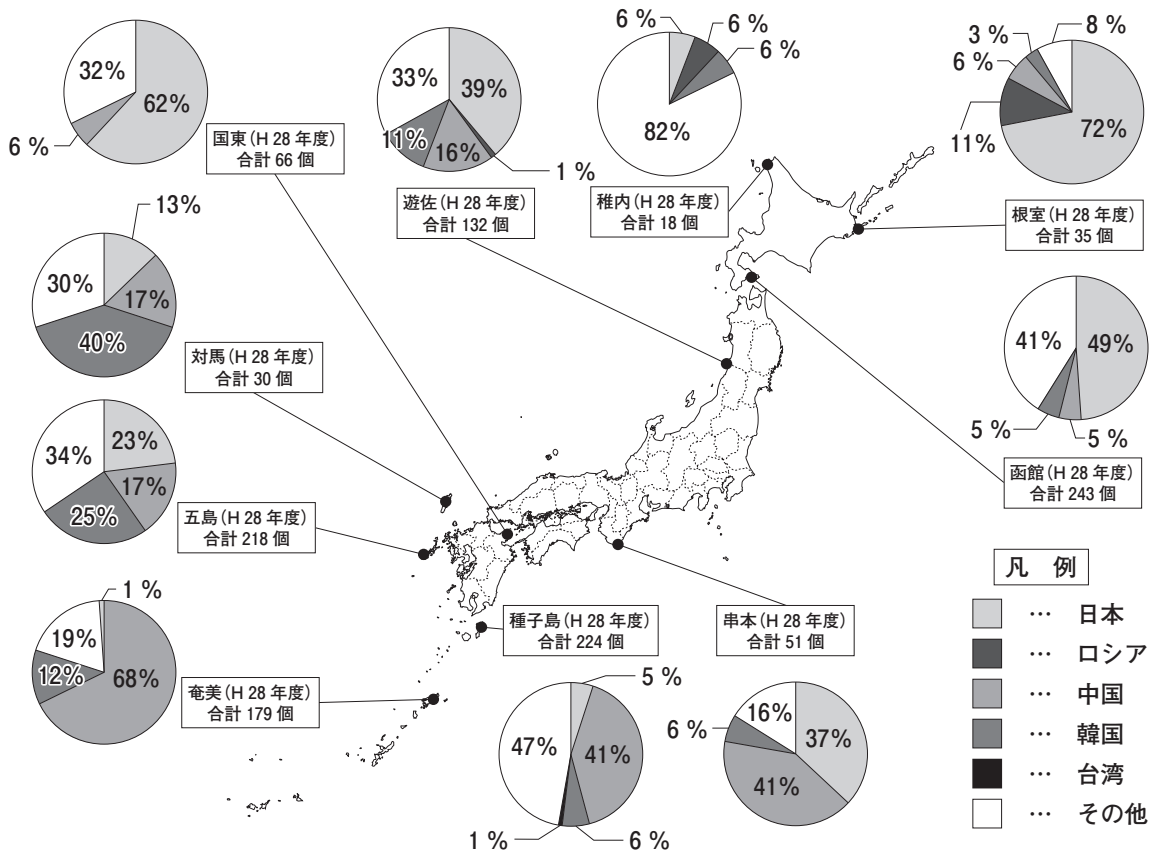
- ① 漂着した人工物は漁具を除き、プラスチックが最も多い。漂着したペットボトルはどの調査地点でも、韓国や中国からのものより日本のものが多い。
- ② 漂着した人工物は漁具を除き、発泡スチロールが最も多い。漂着したペットボトルは全体で見ると、日本のもの以外に中国や韓国のものもある。
- ③ 漂着した人工物は漁具を除き、プラスチックが最も多い。漂着したペットボトルは全体で見ると、日本のもの以外に中国や韓国、ロシアのものもある。
- ④ 漂着した人工物は漁具を除き、発泡スチロールが最も多い。漂着したペットボトルはどの調査地点でも、日本のものより中国や韓国、ロシアのものが多い。

〈資料A〉 日本沿岸に漂着した人工物の構成(容積比)



(プラスチック循環利用協会『プラスチックリサイクルの基礎知識2019』により作成)

〈資料B〉 環境省が実施した調査地点別の漂着ペットボトルの国別比率



(環境省『平成29年度漂着ごみ対策総合検討業務海洋ごみ学習用教材』により作成)

問 2 下線部私はその例を身の回りから撮影し、プリントにしましたについて、以下の写真はプリントに**使われた**ものである。これらの写真に示されている目的を考察し、私たちができることを考えた内容として**適切でないもの**を、下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 23。



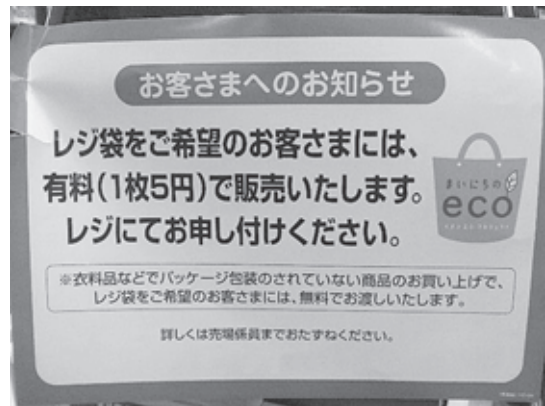
学校近くのコンビニの店内にあります



詰め替え用の袋をじかに取り付けます



「自然分解される植物由来のストローを使用しています」と書かれています



近所のスーパーに貼られています

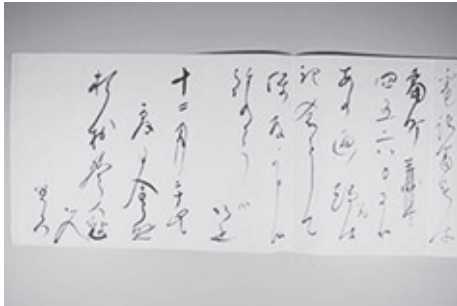
- ① 従来の製品に比べて使われるプラスチックの量を減らすことで、私たちが家庭からごみとして捨てるプラスチックを減らしていくことができる。
- ② プラスチックごみをメーカーや店が各家庭から回収して捨てるので、消費者はごみの処分に関心を持たずに、ポイ捨てや使い捨てなどの環境汚染を減らすことができる。
- ③ プラスチック製品の利用に対して経済的な負担をかけることで、私たちは捨てやすい製品を安易に使わなくなり、替わりのものを長く使うことを心がけるようになる。
- ④ 科学技術が環境破壊を招いたことは確かだが、科学技術によって自然環境に悪影響を与えない製品を開発することで、私たちは環境に配慮した生活を持続することができる。



【選択問題】( 5 ～ 7 までの3題から2題を選び解答する)

6 下の会話文は、「メディア(注)と私たちの生活」に関してひなさんのグループが話し合いをしたときのものである。これを読んで、問1～問2に答えよ。

〈図1〉



〈図2〉



〈図3〉



ひ な：明治・大正時代は、情報伝達は紙媒体ばいたいが中心でした。ですから、マスメディアとしては新聞や雑誌が大きな役割を果たしました。また、遠方の人とのコミュニケーションは、〈図1〉のような手紙で行われていました。一方、戦後になると、テレビやラジオなどのマスメディアが発達しました。コミュニケーション手段としても、〈図2〉のような固定電話が普及していきました。さらに、平成期に入ると、デジタルメディアが急速に社会に浸透していきました。そして〈図3〉のような、みんなが使っているスマホ、そしてFacebook、Twitterなどのソーシャルメディアが登場します。こうしたメディアの違いは、実際にわたしたちのコミュニケーションにどのような影響を及ぼしているのでしょうか。みんなどう思いますか？

た き：手紙や固定電話だとやりとりはそう簡単にはできないけれど、コミュニケーションツールとしてのソーシャルメディアは、自分の好きなときにやりとりが可能で、いつでもつながっているって感じ？

か な：手紙や固定電話におけるコミュニケーションは、基本的に特定の相手を想定して行われるけれど、ソーシャルメディアにおけるコミュニケーションは、特定多数または不特定多数が相手となるのかな。

(a) ほだか：手紙とソーシャルメディアは、文字の言語的コミュニケーションが中心だけれど、肉声といった要素が加わる固定電話では、そのほかにしゃべり方や声のトーンなんかで、感情のやりとりなどさまざまな非言語的コミュニケーションが行われるとも言えるよね。

(b) た き：実は、相手の様子を知る手がかりのないメディアによるコミュニケーションの方が、直接的には言いにくいことも表現しやすくなるという研究もあるわよ。

ひ な：ところで、新聞・テレビ・インターネットといったそれぞれのメディアは、わたしたちとどのような関わりにあるのでしょうか。参考となる資料を見つけたので、今度はそこから考えてみましょう。  
(c)

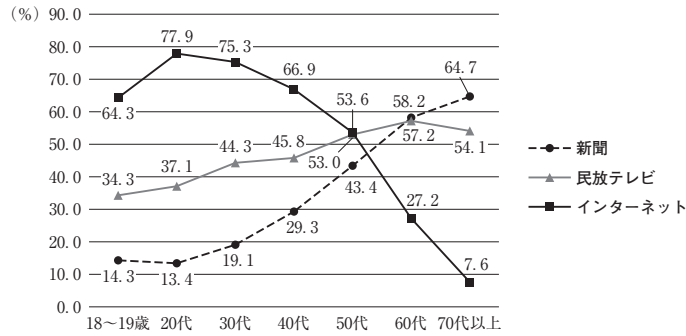
(注) メディア：情報を伝える媒体、手段のこと

問 1 会話文中の下線部<sup>(a)</sup>ほだか・<sup>(b)</sup>たきの発言について、二人の発言から読み取ることができる内容としてもっとも適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 24。

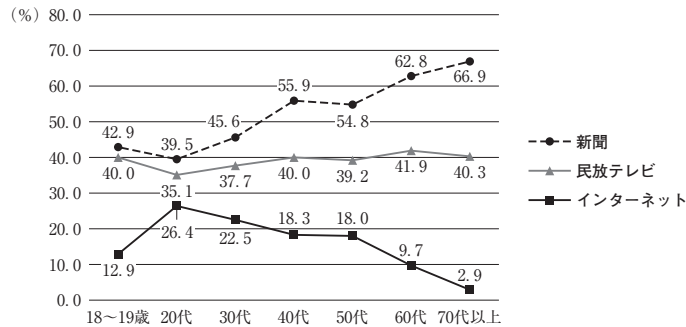
- ① ソーシャルメディアは固定電話に比べ、相手の様子を知ることができる非言語的な情報が少ないメディアなので、直接的には言いにくいことも表現しやすい可能性がある。
- ② 固定電話はソーシャルメディアに比べ、相手の様子を知ることができる非言語的な情報が少ないメディアなので、直接的には言いにくいことも表現しやすい可能性がある。
- ③ ソーシャルメディアは固定電話に比べ、相手の様子を知ることができる非言語的な情報が多いため、直接的には言いにくいことも表現しやすい可能性がある。
- ④ 固定電話はソーシャルメディアに比べ、相手の様子を知ることができる非言語的な情報が多いため、直接的には言いにくいことも表現しやすい可能性がある。

問 2 下線部参考となる資料<sup>(c)</sup>に関連して、次の〈資料A〉・〈資料B〉は、それぞれ「メディア別『情報源として欠かせない』とした人の割合」と「メディア別『情報が信頼できる』とした人の割合」についてのグラフである。この〈資料A〉・〈資料B〉から読み取ることができる内容としてもっとも適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 25。

〈資料A〉 メディア別「情報源として欠かせない」とした人の割合(年代別)(複数回答, n=3, 135)



〈資料B〉 メディア別「情報が信頼できる」とした人の割合(年代別)(複数回答, n=3, 135)



(〈資料A〉・〈資料B〉ともに公益財団法人新聞通信調査会「第11回メディアに関する全国世論調査(2018年)」により作成)

- ① 18~19歳において、「情報源として欠かせない」メディアはインターネットが最も高く、60%を超えている。しかし、インターネットの「情報が信頼できる」という割合は他のメディアに比べて最も低く、10%を下回っている。
- ② 20代・30代において、「情報源として欠かせない」メディアはインターネットが他の年代に比べて最も高く、ともに70%を超えている。また、インターネットの「情報が信頼できる」という割合も他の年代に比べて最も高く、両年代とも20%を上回っている。
- ③ 40代・50代において、「情報源として欠かせない」メディアは民放テレビが最も高く、ともに50%を超えている。しかし、民放テレビの「情報が信頼できる」という割合は他の年代に比べて最も低く、両年代とも40%を下回っている。
- ④ 60代・70代以上において、「情報源として欠かせない」メディアは新聞が最も高く、ともに60%を超えている。また、新聞の「情報が信頼できる」という割合も他のメディアに比べて最も高く、両年代とも70%を上回っている。





【選択問題】( **5** ~ **7** までの3題から2題を選び解答する)

**7** 次の生徒がまとめた読書課題レポートの文章を読んで、問1～問2に答えよ。

課題図書の中から、私は世界の貧困について書かれたスウェーデン人で世界の公衆衛生の向上に取り組んだハンス・ロスリング博士の本を選びました。この本の中で、心配すべきグローバルリスクとして、感染症の世界的な流行、金融危機、世界大戦、地球温暖化、極度の貧困の5つを挙げています。極度の貧困は、現在進行中の危機です。極度の貧困から人々を救い出すために事実を知ることが必要であり、事実にもとづいて世界を見ることの大切さを学ぶことができました。

ロスリング博士は、世界を所得レベルに応じて4つのグループに分けて考えようと提案します。世界は分断されていると捉えてはならないと主張します。1日あたりのアメリカドル換算の所得を基準に、2ドル未満(レベル1)<sup>(注)</sup>、2ドル以上8ドル未満(レベル2)、8ドル以上32ドル未満(レベル3)、32ドル以上(レベル4)の4つに分け、世界の全人口70億人を10億人ずつ7つに分けて、各レベルの人口の分布を示しています。極度の貧困に苦しんでいる人々が全人口の1割ほどを占めています。<sup>(a)</sup>全人口の7～8割の人々が、真ん中の2つのレベルのグループに入っています。2017年の推計では、貧しい人の割合の方が高く全人口の過半数はまだ8ドル未満の人々です。


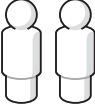
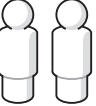


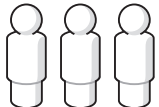


この本には、各レベルの暮らしの具体例が示されています。それぞれの暮らしを具体的に知ることによって、それぞれのレベルの生活が繋がっていることがよく分かりました。<sup>(b)</sup>ロスリング博士は、高層ビルの上から見下ろすと、低い建物の高さの違いが分かりにくく、どれも同じくらい低く見えるが、実際は違うと書いています。レベル1から2へ上がることも、レベル2から3へ上がることも、決して易しいことではありませんが、繋がっているから上昇は可能なのです。人類の歴史が始まってしばらくは、誰もがレベル1にいたのです。200年ほど前には、世界の85%がレベル1で、極度の貧困のなかに暮らしていました。1966年頃にやっと50%になり、20年前に29%まで減りました。現在はそこから9%まで下がっています。


悪いという状態と良くなっているという変化の方向は両立しうるのです。希望を失わず、理想の実現のために、努力を続けることが大切であることを学びました。銃と権限を持つ警官が無防備な市民を暴力から守り、教師が次世代の子どもたちを安心して教えられる環境が大切であることを学びました。世界には予防接種を全く受けられない1歳児が、約20%います。世界には全く電気を使うことができない人も、約20%残っているのです。極度の貧困のなかに取り残されている8億人の人々の現実は、さらに厳しいです。この本を読んで、他の場所で効果のあった対策を一步一步着実にやっていくことが必要であると思いました。世界の貧困について、他の本も読んでさらに考えたいと思います。

(注) 世界銀行(国際復興開発銀行(IBRD)と国際開発協会(IDA)などの機関の総称)は、「国際貧困ライン」という絶対的貧困の基準を定めており、2017年においては、1日あたり1.9ドル以下で生活している状態。生命を維持するために最低限必要な衣食住が満ち足りていない状態。

問 1 ロスリング博士が示した各レベルのグループについて、次の〈表 1〉の A・B は下線部各レベルの人口の分布を表したものであり、下の〈表 2〉の ア・イ は下線部各レベルの暮らしの具体例の a～d を組み合わせたものである。A・B と ア・イ の組合せとしてもっとも適切なものを、下の ①～④ のうちから一つ選べ。解答番号は 26。

〈表 1〉 各レベルの人口の分布

	レベル 1 ～ 2 ドル未満	レベル 2 2 ～ 8 ドル未満	レベル 3 8 ～ 32 ドル未満	レベル 4 32 ドル～
A				
B				

 は 10 億人を表す

〈表 2〉 各レベルの暮らしの具体例

- a. 蛇口からはお湯も出る。月に 1～2 度は、自動車で出かけ外食を楽しむこともある。
- b. 水を運ぶのに自転車を手に入れる。停電もしばしば起こるが電気も通り始めている。
- c. 薪で火を焚き、汲んで来たきれいな水で毎日お粥を作り食べている。
- d. 水道管を引き、冷蔵庫も買い、食料を保存している。毎日違う家庭料理を食べている。

	レベル 1 ～ 2 ドル未満	レベル 2 2 ～ 8 ドル未満	レベル 3 8 ～ 32 ドル未満	レベル 4 32 ドル～
ア	c	b	d	a
イ	c	d	b	a

(〈表 1〉・〈表 2〉ともハンス・ロスリング他『FACTFULNESS』により作成)

- ① A－ア      ② A－イ      ③ B－ア      ④ B－イ

問 2 読書課題レポートの内容を踏まえて、生徒が考察したことをまとめた記述として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 27。

- ① 世界が少しずつ良い方向に変わり続けてきていることに希望をもち、極度の貧困に苦しんでいるレベル1の人々が、レベル2の生活に上られるように支援し続けなければならない。
- ② 世界を2つのグループに分けて考えると、世界をシンプルに捉えることができ直感的に理解しやすい。高所得国か低所得国かに分類することで事実を正確に捉えることができた。
- ③ 極度の貧困に苦しんでいる人々を救い出し、安心して暮らせるようにするために、平和、学校教育、基本的な医療、電気、清潔な水などを十分確保できるように援助しなければならない。
- ④ レベル4の暮らししか知らず貧しさの体験がない人々にとっては、レベル3も2も1もそれほど違うように思えず、貧しいという言葉をしっかり捉えられていなかったことに気付くことができた。

## 倫 理

### 注 意 事 項

1 【共通問題】  から  は、必ず解答すること。

解答番号は  から  。

2 【選択問題】  ・  ・  の3題から2題を選んで、解答する問題番号の解答欄に解答すること。

解答番号は  から  。

3題すべてマークした場合は採点できないので注意すること。

を選択した場合は解答番号  ・  の解答欄に解答する。

を選択した場合は解答番号  ・  の解答欄に解答する。

を選択した場合は解答番号  ・  の解答欄に解答する。